

平成24年度 室内環境学会九州支部 活動報告

九州支部長 榎田 尚樹 (国立保健医療科学院)
事務局長 佐藤 博 (長崎国際大学)

平成24年度の活動報告

1) 支部研究発表会を下記のように開催した。

日時：平成24年1月27日 (金)

場所：アクロス福岡 (大気環境学会九州支部合同開催)

特別講演

「放射線・放射能と健康影響」

国立保健医療科学院 生活環境研究部長 榎田尚樹

一般研究講演

1) 金属複合化によるFe-ルチル型TiO₂の抗菌効果の向上

鷲巢孝, 伊勢田弘太郎, 森田洋 (北九州市立大学国際環境工学部)

2) 金属複合化アナタース型S-TiO₂のバクテリア及び糸状菌制御

伊勢田弘太郎 (北九州市立大学国際環境工学部)

3) 塗装から発生する代替VOCの調査

古賀賢一 (福岡県工業技術センター インテリア研究所)

4) 食事の変化によるトイレ空間のにおい成分の違い

佐藤博 (長崎国際大学・薬学部)

懇親会

約70名の参加が得られ、大気・室内の空気質に関する活発な議論が繰り広げられました。また、特別講演では、現在日本全国で問題となっている放射能が及ぼす健康被害について詳しく解説し、参加者の理解を深める意義深いものとなった。

2) その他の活動

学校薬剤師とともに福岡県下の高校にて学校環境衛生の点検評価を継続しており、本年度も、教室内の二酸化炭素濃度測定、照度測定、屋外水泳プール水質検査の実施にあたってのサポート等がなされた。

九州支部役員名簿 (平成24年1月～)

榎田 尚樹 (支部長)	国立保健医療科学院・生活環境部
佐藤 博 (事務局長)	長崎国際大学・薬学部
嵐谷 圭一 (監事)	産業医科大学・産業保健学部
田中 昭代	九州大学・大学院医学研究院
力 寿雄	福岡県保健環境研究所